

カーペットと学習環境に関する意識調査

カーペットの学習環境への影響



日本カーペット工業組合では、全国の学習塾経営者や図書館関係者を対象に、「カーペットと学習環境」に関する意識調査を実施し、190名からご回答をいただきました。(調査期間 2011年-2013年)

「カーペットを敷くことは、良質な学習環境の形成に影響があると思いますか?」との質問には、回答者のおよそ7割が「よい影響がある」と答えました。

カーペットの多様な特性—「安全性 (転んでもケガをしにくい)」、「快適性 (ホコリが舞い上がりにくい)」、「静音性 (音が響かない)」などが高く評価されています。

学カアップには カーペットでしょ!



学習塾 P 教室 教室長 K 様

カーペットを敷けば教室を静かに保てる。鉛筆などを床に落としても音がしないので、みんな勉強に集中できます。

集中力
アップ!



Y 学習塾 講師 K 様

子どもたちがふざけて暴れた時にけがの防止にもなるので、全教室カーペットを敷いています。

安全!



S 学習塾 塾長 S 様

塾の玄関で靴を脱ぎ、カーペットの上に足を踏み入れると<勉強するぞ!>というスイッチが入る子どもたちが多い。

勉強意欲
向上!



インテリアファブリックス性能評価協議会

日本カーペット工業組合・一般社団法人日本インテリアファブリックス協会